



魚津市イメージキャラクター

ミラたん

魚津市プレスリリース 平成 31 年 2 月 1 日

『池辺晋一郎のゆかいなクラシック講座 vol.17』

学びの森からの早春音楽だより

サクソフォンのサクセスストーリー

『池辺晋一郎のゆかいなクラシック講座』は、平成 14 年から始まった学びの森音楽祭の冬のイベントとして、日本を代表する作曲家・池辺晋一郎氏を迎え、平成 15 年より毎年 2 月に開催しているコンサートです。毎回、ゲストを呼び、素敵な音楽と愉快的トークを行っています。

17 回目になる今年のコンサートは、日本を代表するサクソフォン奏者の須川展也氏をゲストに、サクソフォンの魅力が詰まったひと時をお届けします。また、池辺晋一郎作曲「バイヴァランスⅧ～2本のサクソフォニストのために」の演奏を予定しており、富山県出身で須川展也氏にも指導を受けたサクソフォン奏者の角口圭都氏も出演します。

記

日時／2019 年 2 月 17 日（日）14:00 開演（30 分前開場）

会場／学びの森交流館 桜ホール

入場料／¥2,000（全席自由・定員 100 名）

出演／池辺晋一郎（お話）

須川展也（サクソフォン）

小柳美奈子（ピアノ）

角口圭都（サクソフォン／賛助出演）※富山出身

大野由加（案内役）



池辺晋一郎



須川展也

演奏予定曲／バイヴァランスⅧ～2本のサクソフォニストのために/池辺晋一郎作曲

アヴェ・マリア/カッチーニ作曲・浅川朋之編曲 他

主催／学びの森音楽祭実行委員会

お問い合わせ／新川学びの森天神山交流館 TEL 0765-31-7001

担当部署：生涯学習・スポーツ課

（課長）政二 弘明

（担当者）高山 茂樹

電話 0765-23-1045

FAX 0765-23-1052

E-Mail learning@city.uzo.jp



お話
池辺晋一郎

学びの森からの 早春音楽 だより

演奏予定曲
バイヴァランスⅧ ～2本のサクソフォニストのために
／池辺晋一郎作曲
アヴェ・マリア／カッチーニ作曲・朝川朋之編曲
「すべてを知っている場所」からの便り
～ガーシュウィン・メロディーズ～
／ガーシュウィン作曲・扶間美帆編曲

案内役／大野由加

サクソフォンの
サクセスストーリー



Pf. 小柳 美奈子 ©YujiHori



Sax. 角口 圭都 (賛助出演)

サクソフォン
須川展也



©土屋政則

2019. **2.17. SUN.**

14:00 開演 (13:30開場)
学びの森交流館 桜ホール

入場料 **¥2,000** / 全席自由・定員100名

☎お問合せ 0765-31-7001 (学びの森)

チケットは下記の各プレイガイドでお求めください。

- 学びの森交流館 ・ 魚津サンプラザ ・ 黒部コーレ
- アーツナビ <https://www.arts-navi.com/>
(新川文化ホール 富山県教育文化会館 富山県民会館 富山県高岡文化ホール)

• チケットぴあ
Pコード 138230
TEL.0570-02-9999



※送迎バスについては裏面をご覧ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 学びの森音楽祭実行委員会

共催: 富山県、魚津市教育委員会、新川文化ホール、新川学びの森天神山交流館、後援: 富山県学校吹奏楽連盟、富山県ピアノ指導者協会、魚津商工会議所、新川ムジーク・プラウエン



お話・作曲 池辺 晋一郎 (いけべ しんいちろう)

43年水戸市生まれ。67年東京芸術大学卒業。71年同大学院修了。池内友次郎、矢代秋雄、三善晃の各氏に師事。66年日本音楽コンクール第1位。同年音楽之友社室内楽曲作曲コンクール第1位。68年音楽之友社賞。以後ザルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、国際エミー賞、芸術祭優秀賞4度、尾高賞3度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度(内、3度最優秀賞)、97年NHK交響楽団・有馬賞、02年放送文化賞、08年茨城県特別功績者、11年横浜文化賞、15年姫路市文化大賞、16年渡邊暁雄音楽基金特別賞、04年紫綬褒章、18年JXTG音楽賞を受賞。18年文化功労者。現在、東京音楽大学名誉教授、作陽大学音楽最高顧問、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、石川県立音楽堂・洋楽監督、横浜みなとみらいホール館長、せたがや文化財団音楽監督、姫路市文化国際交流財団芸術監督ほか多くの文化団体の企画運営委員、顧問、理事、評議員などを務める。作品：交響曲 No.1~10、ピアノ協奏曲 No.1~3、チェロ協奏曲、オペラ「鹿鳴館」「高野聖」をはじめ管弦楽曲、室内楽曲、合唱曲など多数。附帯音楽：映画「影武者」「楳村節考」「うなぎ」「瀬戸内少年野球団」「スパイ・ゾルゲ」「バルトの楽園」「剣岳・点の記」「春を背負って」、TV「未来少年コナン」「独眼竜政宗」「八代将軍吉宗」「元祿繚乱」など多数の映画・ドラマ音楽の他、演劇音楽約480本を担当。著書に「人はともだち、音もともだち」「耳の渚」「空を見ますか・・・1~9」「バッハの音符たち」「モーツァルトの音符たち」等がある。



サクソフォン 須川 展也 (すがわ のぶや)

日本が世界に誇るサクソフォン奏者。そのハイレベルな演奏と、自身が開拓してきた唯一無二のレパートリーが国際的に熱狂的な支持を集めている。名だたる作曲家への委嘱も積極的に行っており、須川によって委嘱・初演された多くの作品がクラシカル・サクソフォンの主要レパートリーとして国際的に広まっている。近年では坂本龍一「Fantasia」、チック・コリア「Florida to Tokyo」、ファジル・サイ「組曲」「サクソフォン協奏曲」などがある。N響をはじめ日本のほとんどのオーケストラと共演、海外でもBBCフィル、フィルハーモニア管、イーストマン・ウインド・アンサンブル、バジナルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団等と多数共演を重ねている。東京芸術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JTのTVCM、02年NHK連続テレビ小説「さくら」のテーマ演奏をはじめ、TV・ラジオへの出演も多い。89年から2010年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスターを務めた。14年にデビュー30周年を迎え、東京文化会館大ホールでの記念公演は完全売切の大盛況となった。これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは16年発売の「マスターピースズ」(チック・コリア/ファジル・サイ/吉松隆)。2014年には著書「サクソフォーンは歌う!」を刊行。トルヴェール・クワルテットのメンバー、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、イツカ☆プラスフェスティバル・ミュージックディレクター、静岡市清水文化会館マリナー音楽アドバイザー&マリナー・ウインド音楽監督。東京芸術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。使用楽器：ソプラノSax: YSS-875EXG アルトSax: YAS-875EXG(いずれもヤマハ株式会社) HP <http://www.sugawasax.com> FB <https://www.facebook.com/NobuyaSugawa.saxophone>



ピアノ 小柳 美奈子 (こやなぎ みなこ)

東京芸術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団他と共演。須川展也氏をはじめとした共演での録音は10数枚を超える。また須川氏に献呈された多くのデュオ作品(吉松隆氏、西村朗氏、長生淳氏等)のほぼ全ての初演を手がけている。中でも03年に発売された須川氏の3枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びた。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パドゥ・シャ」で、吉松隆氏の作品を収めたCDも発表している。海外での演奏も多く、訪れた国はヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、およびアジア諸国など20か国におよぶ。いずれのステージでも多くの注目を集め、高い評価を得ている。トルヴェール・クワルテットの共演者としてのキャリアも長く、9枚の録音に参加。トリオ「YaS-375」のメンバー。ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。



賛助出演：サクソフォン 角口 圭都 (かどぐち けいと)

富山県出身。東京芸術大学を経て、同大学大学院音楽研究科を卒業。サクソフォンを池上政人、富岡和男、須川展也、平野公崇、大城正司の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。第9回北陸新人登竜門コンサートにて優秀賞を受賞。井上道義指揮オーケストラアンサンブル金沢と共演。第28回日本管打楽器コンクールにおいて第三位を受賞。第9回ルーマニア音楽コンクールにおいて第一位。現在フリーランスのサクソフォン奏者として、また講師として活動中。サクソフォン、マリimba&パーカッション、ピアノ作曲によるトリオ「TOYSPARK」のメンバー。「piazzolla de saxophone quartet」「my favorite thing concert」等、様々なコンサート企画も行っている。クラシック専門インターネットラジオ「OTTAVA」の「OTTAVAGioia」プレゼンター。

学びの森音楽祭

2002年6月、旧洗足学園魚津短期大学の校舎を利用し、音楽ほか多目的研修施設に生まれ変わった「新川学びの森天神山交流館」が、新川地区の新しい音楽文化振興の拠点としてより多くの人に愛される施設になることを願い【学びの森音楽祭】が発足しました。富山県・魚津市・市民有志・学校法人洗足学園などの協力の下、夏にはプロ・アマや年齢の制限を設けない“音楽を愛する人のための”音楽セミナー、冬には「池辺晋一郎のゆかいなクラシック講座・学びの森からの早春音楽だより」の2本の柱を中心に、様々なイベントを開催しています。

〔受賞歴〕 '13年11月 平成25年度北日本新聞地域社会賞 '17年11月 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰

学びの森交流館ホームページ

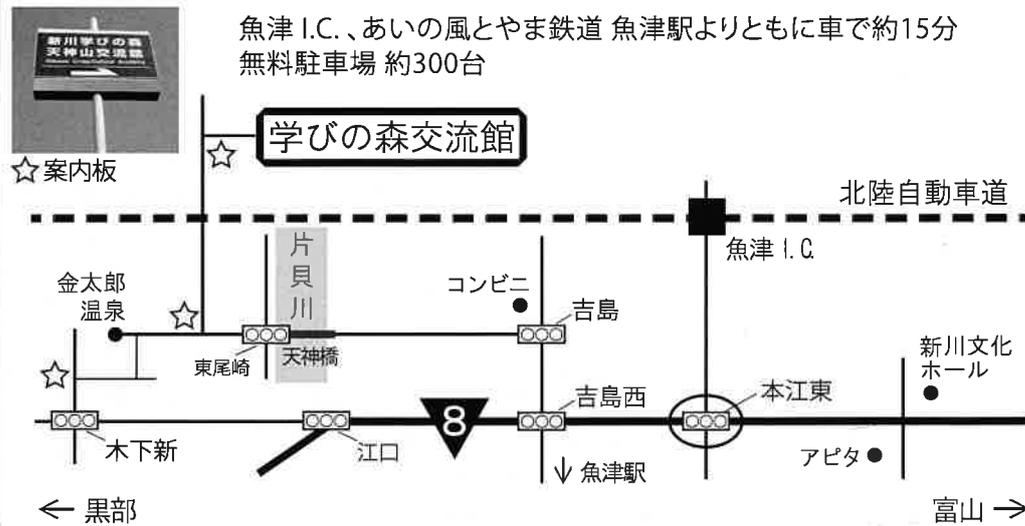
学びの森 魚津

検索

地図

新川学びの森天神山交流館 〒937-0013 富山県魚津市天神野新147-1
TEL.0765-31-7001

魚津 I.C.、あいの風とやま鉄道 魚津駅よりともに車で約15分
無料駐車場 約300台



チケットについて

定員に達した時点でチケットの販売を中止致します。
チケットをお持ちでない方のご入場はお断りする場合があります。

学びの森無料送迎バス

〔行き〕
午後1時30分
あいの風とやま鉄道 魚津駅 発
↓
学びの森交流館 着

〔帰り〕
公演終了後(終演予定16時)
学びの森交流館 発
↓
あいの風とやま鉄道 魚津駅 着

- ・定員25名
- ・行き帰りともに1便のみ

池辺晋一郎のゆかいなクラシック講座 学びの森からの早春音楽だより

日本を代表する作曲家・池辺晋一郎氏をお迎えし、
2002年から毎年2月に開催しているコンサートです。
毎回ゲストをお呼びし、素敵な音楽と愉快的トークをお届けしていま
す。



▼過去の「早春音楽だより」

- 03年2月 Vol.1 「春を呼ぶ 美しき日本の抒情歌の調べ」～歌い継ぎたい 懐かしい日本の歌、美しい日本のことば～
(萩原かおり Sop. 大野由加 Pf.)
- 04年2月 Vol.2 「モーツァルト、ブラームスの音符たち」(山田美也子 MC. 磯部周平 Cl. 小野富士 Va.)
- 05年1月 Vol.3 「歌のカラクリ」(山田美也子 MC. 萩原かおり Sop. 森野信生 Br. 大野由加 Pf.)
- 06年2月 Vol.4 「音楽&映画-その熟き関係」(原田節:オンドマルトノ 小野富士 Va.)
- 07年2月 Vol.5 -5周年記念コンサート- 「音の不思議 メロディーのからくり」
(山田美也子 MC. 森野信生 Br. 浪川佳代 Sop. オーケストラアンサンブル金沢 学びの森合唱団)
- 08年2月 Vol.6 「打楽器の魅力」(久保昌一 Perc. 小松玲子 Mar.)
- 09年2月 Vol.7 「ウィーンの音楽・その光と影」(山田美也子 MC. 篠崎史紀 Vn. 大野由加 Pf. 中沖いくこ Org.
オーケストラアンサンブル金沢メンバー)
- 10年2月 Vol.8 「シンイチロウストーリー@シンキロウの街」(碓山典子 Pf. 小松美穂 Vn. 山本佳澄 Pf.)
- 11年2月 Vol.9 「音符たちのメッセージ」(上杉春雄 Pf.)
- 12年2月 Vol.10 -10周年記念公演- 「ビートルズ・オン・バロック」
(山田美也子 MC. モルゴーア・クアルテット)
- 13年2月 Vol.11 「立山おろしの烈風か 雪を溶かす熱湯か はたまた寒ブリを呼ぶ快音か
早春の魚津にトランペットが響く！」(高橋敦 Tp. 山内博史 Tp. 大野由加 Pf.)
- 14年2月 Vol.12 「篠田正浩監督と富山を語る。」(トークゲスト:篠田正浩 寺西伶皇弥 A.Gt.)
- 15年2月 Vol.13 「愛"i"kebeと情熱のバンドネオン」(三浦一馬 Bn. 大野由加 Pf.)
- 16年2月 Vol.14 「ファゴット界の貴公子 魚津に登場」(長哲也 Fg. 大野由加 Pf.)
- 17年3月 Vol.15 -15周年記念公演-
「第一部・マリンバのスーパースター魚津に上陸！
第二部・混声合唱組曲 海のトランペット～対馬丸の子どもたち～混声合唱・児童合唱とピアノのために」
(山田美也子 MC. 神谷百子 マリンバ. 大野由加 Pf.
学びの森音楽祭15周年記念特別編成合唱団・第9期学びの森ジュニア合唱団)
- 18年3月 vol.16 「常識を超えたピアノ～あなたの想像を絶するピアノの世界～」
(中川俊郎 Pf. クラソピア:Cl.松永彩子 Sop.田島茂代 Pf.徳力清香)